



Contents

1 奨学金給付・相談室設置
コロナ禍を乗り切るために

2 オープンキャンパス
&WEBワンデイセミナー開催報告

奨学金給付・相談室設置 コロナ禍を乗り切るために

大学独自のサポート体制

新型コロナウイルス感染症の影響で、修学をはじめとする学生生活に支障が出ないように、大学では総力を挙げて支援体制を整えている。とりわけ喫緊の課題として対応策を準備したのは、学生の精神面のサポートと金銭的なサポートの二つだ。

学生と教職員の距離が近く、どんなことでも教職員に相談できる日常を伝統としてきた本学にとって、学生とのコミュニケーション手段の確立は最優先事項。そこで、学修支援のための「修学継続支援・相談室」を設置した。授業に関する相談、アルバイトなどを含めた学生生活全般に関する相談、学費に関する相談、それ以外にも生活様式が一変したことによるストレスや精神的な不安、悩みに関する相談など、新型コロナウイルス感染症に起因するあらゆる相談窓口を一元化することでサポート体制の強化を図る。

金銭的なサポートは、大学独自の奨学金「学修環境整備奨学金」として学部・大学院・別科の学生を対



3密を避けて授業を実施

象に一律5万円の給付を決定。

また、一律給付の奨学金とは別に「修学継続支援特別授業料減免」制度を制定した。こちらの制度では、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し経済的に修学継続が困難となった学部・大学院・別科の学生を対象に、授業料の一部(半額または3割)を減免することで修学の継続を支援する。なお、この制度では、授業料減免を来年度まで継続して行うことで、在学生だけで

なく、大学進学を検討している受験生も応援する。

詳細は7月以降に本学公式ホームページで公表予定。

新しい学修環境を整備

緊急事態宣言が解除されたことを受けて、厚生労働省が提唱する「新しい生活様式」に則り、6月から一部の授業を対面形式で再開した。最優先となるのは、大学に入学してからほぼ登校機会のなかった1年次の科目と、国家試験を控える歯学部6年次の科目。

今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を慎重に見極めながら、段階的に対面授業を再開させ、遠隔授業と並行して実施していく予定となっている。

	学修環境整備奨学金	修学継続支援特別授業料減免制度
対象者	学部、大学院、別科の全学生	家計が急変し経済的に修学継続が困難となった学部・大学院・別科の学生(2021年度も実施予定)
給付額 減免額	一律50,000円給付	授業料を半額減免または3割減免

オープンキャンパス&WEBワンデイセミナー開催報告

今年度初のオープンキャンパス開催

6月14日、浦安キャンパスで今年度初となるオープンキャンパスが「明海大学を知ろう！新入試制度もいち早く解説します！」をテーマに開催された。新型コロナウイルス感染症対策として参加者の密集を避けるため、午前・午後の2部制かつ各回限定100人の完全予約制とし、その他さまざまな感染拡大防止策を講じた上での実施となった。

「入試ガイダンス」では、今年度から新しく変わる入試制度について下

田直樹アドミッションセンター長による説明が行われ、真剣な様子でメモを取りながら話を聞く参加者が多く見られた。各学科の学びを体験してもらう「体験授業」では、「ゲームでマスター！中国語発音」や経済学を身近なことから学ぶ「あなたはこの『くじ』買いますか？」など、趣向を凝らした内容で参加者の興味を喚起した。また、各種相談コーナーでは入試や奨学金に関するさまざまな質問が寄せ



「密」を避けて実施した体験授業られた。参加者からは「体験授業を聞いて、ますます興味がわいた」「質問に親切に対応していただき、不安が解消された」「短い時間だったが、有意義に過ごせて参加してよかった」などの感想があった。

初の試みとなるWEBワンデイセミナー開催

経済学部とホスピタリティ・ツーリズム学部（ホスピタリティ・ツー



WEBワンデイセミナー撮影の様子

リズム メジャー)を対象に、5月24日に初の試みとなるWEBワンデイセミナーが開催された。学部長による学部紹介と、各学部の教員による体験授業が当日限定でWEB配信され、地方在住の受験生をはじめとする多くの受験生の参加があった。参加者からは「コロナで外出が制限される中、このようなかたちでワンデイセミナーを開催していただき、と

ても参考になった」「とても興味深い内容だったので、ほかの学部の授業も聞いてみたい」などと好評だった。これを受け、7月4日には外国語、不動産、ホスピタリティ・ツーリズム(グローバル・マネジメント メジャー)、保健医療学部の各学科紹介と体験授業、大学紹介や入試説明などコンテンツを拡大させたWEBワンデイセミナーを実施予定。参加方法などの詳細は本学公式ホームページで確認のこと。

対面授業再開!キャンパスに笑顔戻る

5月25日に首都圏の緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染症との戦いは新たな段階を迎えた。本学では学生の安全を最優先し、感染リスクを回避した環境で、遠隔授業と併用して全学年で大学教育の基本である双方向性の学修(対面での授業)を段階的に再開した。

歯学部では、6年生と大学院は6月1日から、1~5年生は6月25日から開始。浦安キャンパスでは全学

年のゼミと、各学科が指定した1年次必修1科目の授業を6月15日から、29日からは3密を避けることが可能な履修者数の科目について対面授業を開始した。

授業開始に先駆け、6月12日・13日に浦安キャンパス新入生オリエンテーションが行われた。入学後、初めてキャンパスを訪れた新入生たちは、これから4年間共に過ごす仲間や教員との対面に、緊張した様子ながら

も期待に満ちた表情がうかがえた。

今後も、教室の消毒・換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など「新しい生活様式」を踏まえながら学生の安全を最大限に確保するとともに、安心して学修できる環境を整えていく。



新入生オリエンテーションの様子